評価概要

## 「議員活動の自己評価」



令和5年度分(令和5年4月~令和6年3月)

平成17年から始めた議員の自己評価は、 今回で19回目となります。5つの主な指針 をもとに具体的に取り組んだ事項を「取組の 評価」と「成果の評価」としてそれぞれ3段 階で自己評価します。

評価の集計結果は下表のとおりで、取組と 成果に大きな差があります。

各議員の取組が成果として反映されるよう に努力する必要があります。

議員個人としての活動については、2名の 議員から報告がありました。

#### 議員別の評価集計

議員名	藤山	大	杉村	志朗
項目	取組	結果	取組	結果
○ ほぼ満足	5	4	9	4
△ 努力が必要	13	11	1	6
▲ さらに努力が必要	0	3	1	1
計	18	18	11	11

議	員	名	佐藤孝男		小鹿	昭義
項		目	取組	結果	取組	結果
○ ほぼ	満足		7	4	4	0
△ 努力	が必要	Ē	7	6	12	13
▲ さら	に努力	」が必要	0	4	0	3
	計		14	14	16	16

議員名	平沼	昌平	木村	隆	熊野	茂夫
項目	取組	結果	取組	結果	取組	結果
○ ほぼ満足	4	0	7	4	4	4
△ 努力が必要	6	8	2	5	0	0
▲ さらに努力が必要	4	6	0	0	0	0
計	14	14	9	9	4	4

議員名	平野隆雄		溝部幸臣		合	計
項目	取組	結果	取組	結果	取組	結果
○ ほぼ満足	21	2	7	3	68	25
△ 努力が必要	2	17	12	8	55	74
▲ さらに努力が必要	0	4	15	23	20	44
計	23	23	34	34	143	143

#### 自己評価の指針

主要指針	評価の指針等
1. 態 度	町民の立場で発言・行動をしているか。 議会での態度、審議の態度。
2. 監 視	一般質問、質疑・意見交換・討議、 討論などで行政執行をチェックしたか。
3. 政策提言	町民の意向を政策に反映させるため、 行政への一般質問、質疑・意見交換・ 討議、討論などで政策提言をしたか。
4. 政策実現	一般質問、質疑・意見交換・討議、 討論などで指摘した事項が改善され たか。政策提言した事項が実現したか。
5. 自治活動 議会改革	議会報告をしているか。地域活動へ 参加しているか。町づくりなどへの 貢献度、町民ニーズの把握はどうか。

※議会での態度:居眠り・私語など、審議の態度:品位の保持、 審議への協力、討議:発言

#### 議員個人としての活動

	藤山 大	溝部幸基
報告会等の実施	1	3
議員だよりの発行	_	_
個人ホームページの開設	_	$\circ$
その他(SNS活用等)	$\circ$	_

# 教えて!ぎかいのコトバ議員活動の目標(公約)って?

議員の役割を果たすために、前年の自己評価による反省点や課題などを翌年の議員活動の目標(公約)として公表しています。

今年度は、9名の議員で総数 項目152項目(昨年度:9名提出 137項目)となりました。

\* 個人票は P 25~ P 27に掲載しています。

### 「議員」の評価結果 (個人票)

#### 藤山大

49 歳 議員歴 11 年 18 項目

分	具体的な目標項目	評	価
野	共 中 川 る 口 信 視 口	取組	鸆
行政	第2青函トンネル構想推進	Δ	Δ
	若者の定住・少子化対策と高齢者にやさしい町づくりの政策提言	Δ	Δ
	危険と思われる町道整備と防災のスピーディーな対策の推進	Δ	Δ
財	優先順位を持った財政運営の推進	0	0
政	町立診療所健全経営推進	Δ	lack
	一次産業のさらなる発展への提言	Δ	Δ
経	漁業者へのやさしい対応と漁獲量につながる新たな提言	Δ	Δ
済	農業者へのやさしい対応と後継者育成	Δ	
	B級グルメ等、福島町の良さの PR 強化	Δ	Δ
諲	町民が安心安全な町づくりとサポート体制	Δ	Δ
+/_	福島商業高等学校存続対策	0	0
教育	文化・伝統を後世に残すための取り組み (四ヶ散米行列、奴行列、荒馬、七福神等)	Δ	Δ
	今後の「道の駅」のあり方	Δ	Δ
	各種行事への積極的な参加	0	0
その	各種団体と協力し、経済効果に繋がる集客力が期待できるイベントへ発展させるための提言	Δ	Δ
他	松前半島高規格道路整備の推進	Δ	
	観光客を増やすためのPR(岩部クルーズ・両記念館等)	0	Δ
	インターネットを使っての報告[YouTube、X(Twitter)、Zoom]	0	0

#### 平野隆雄

75 歳 議員歴 28 年 23 項目

分		評	価
野	具体的な目標項目 	取組	黛
行政	第2青函トンネル構想推進の実現へ	0	Δ
	岩部クルーズ等の活性化による交流人口増	0	Δ
	福島川改修事業の早期実現	0	Δ
	福島(松浦) 、松前(荒谷)間の新ルート防災道路の推進	0	Δ
	財政調整基金の有効活用	0	Δ
	コロナ後の町立診療所の健全経営	0	
財	町内会にあった新しい町内会館へ	0	Δ
政	ふるさと応援基金の活用	0	Δ
	町立診療所の健全経営実現へ	0	Δ
	旧改善センター、旧吉岡支所等の早期解体の実現へ	0	
<b>4</b> ∇	養殖コンプ製品増の推進	0	0
経済	スルメ加工品以外の商品開発推進	0	
	エゾアワビの稚貝を全力で確保	0	<b>A</b>
福	超高齢化と超人口減少に対するまちづくり提言	0	Δ
福祉	吉岡温泉ゆとらぎ館オープン後の提言	0	Δ
	がん検診の検診率向上推進	0	Δ
教	少子化の中の教育行政推進 福島商業高校入学増の推進	0	Δ
育	青少年交流センターで生徒と町民の交流推進	Ö	Δ
	縄文土器等による町づくり提言	Δ	Δ
その他	両記念館、伊能忠敬公園の観光客に向けたPRを推進	Δ	Δ
他	福島(吉岡)、松前(荒谷)新ルート防災道路の推進	0	Δ
	岩部海岸クルーズによる交流人口の活性化推進	O	Δ

評価分類:○=「ほぼ満足」△=「努力が必要」

▲=「さらに努力が必要」

評価期間:令和5年4月~令和6年3月 ※熊野議員は令和5年9月~令和6年3月

#### 佐藤孝男

77 歳 議員歴 29 年 14 項目

分	見けかか日標度日	評	価
野	具体的な目標項目 	取組	<b></b>
行	若者の定住と雇用の場の推進	Δ	
政	大型公共施設の健全な運営を注視 (吉岡温泉、種苗センター)	0	0
鼹	財政調整基金の健全な運用	0	Δ
	陸上養殖アワビの生産拡大	Δ	
経済	一次産業の振興と新規就業者の育成	Δ	Δ
″'	ほだ木の確保のため町有林調査と作業路の整備	0	Δ
福祉	町立診療所の健全運営	Δ	
征	予防医療の推進	Δ	
++-	学校給食での地場産物利用強化	0	Δ
教育	食育の取組み、体験学習の推進	Δ	Δ
	高校の町外からの受け入れ強化	0	0
そ	第2青函トンネルの実現に向けての推進	0	0
の	松前半島道路(防災道路)の推進	Δ	Δ
他	各種行事の積極的参加	0	0

#### 杉村志朗

75 歳 議員歴 25 年 11 項目

分		評	価
野	共 学 四 多 日 惊 祝 日	取組	綮
行	第2青函トンネル構想の活動推進	0	Δ
政	防災危機管理の訓練	0	Δ
財	各町内会館の推進	0	0
政	無理のない基金の活用	0	0
経	スルメ加工従事者の高齢化対策	0	Δ
済	養殖アワビ飼育の安定営業	0	Δ
カロ	町立診療所に対する調査	Δ	Δ
福祉	高齢化対策に関する調査	0	0
	少子化対策と高齢者医療の推進	0	Δ
教育	令和6年度高校入学者の増に期待	0	0
その他	運転免許返納者への対応	<b>A</b>	<b>A</b>

#### 木 村 隆

44歳 議員歴 17年 9項目

分	分 野 具体的な目標項目 -		価
野			<b></b>
行政	総合計画6次への提案、提言	0	0
政	当町の脱炭素政策の具体的な方向性	0	Δ
芨	大型公共施設完成後の財政運営の注視	0	Δ
経済	コロナ5類移行後の経済循環政策	Δ	Δ
済	昆布養殖作業効率向上政策	0	Δ
教育	義務教育予算の確保(教科担任制など)	0	0
育	高校入学生徒のPR	0	0
その他	松前半島道路(防災道路)計画の遂行	0	0
他	第二青函トンネルの機運向上政策	Δ	Δ

#### 小鹿昭義

71歳 議員歴4年 13項目

分 野	具体的な目標項目	評	価
野	大作りる口际大口	取組	<b>成果</b>
	一人ひとりが輝く、みんなが主人公のまちづくりへの提言	Δ	Δ
行	第2青函トンネルの構想実現	0	Δ
政	新しい風を吹き込み、安全安心で安定したまちを構築し、 町民と共に未来に向かうまちづくりへの提言	Δ	Δ
B <del>/</del>	財政歳入歳出の更なる透明化の向上を図り、健全な町運営を推進	Δ	
戡	経費全体についての見直しを行い、予算編成の見直しを提言	Δ	Δ
	農業、漁業、水産、林業、商工業、観光などの地場産業 の振興の推進	Δ	Δ
幺又	物価高による町民に対する経済面の支援を提言	0	Δ
経 済	自然、文化、歴史など、まちの特性を活かした広域観光 の事業の推進	Δ	Δ
	新卒者や求職者のための雇用の場を確保するため、企業 誘致の推進を提言	Δ	Δ
4=	お年寄りや身体の不自由な方の要望に応えていく仕組 みの確立化を推進	Δ	<b>A</b>
福祉	お年寄りを助成する施設や、民間企業への支援を推進	Δ	Δ
	子どもたちの社会教育の充実を目的に、お年寄りとの交 流機会を推進	Δ	<b>A</b>
	小・中学生のパソコンを使ったプログラミングなど、資   格取得へ向けた学習の提言	0	Δ
教育	低学年向けにネイティブでやさしい英会話教育の場を提言	Δ	Δ
育	家庭、学校、社会が連携した町民主体の文化、スポーツ   活動を支援し、自ら学ぶ意欲と個性を伸ばしていく教育   を推進	Δ	Δ
そ の 他	町民の目線に立ち、町議、町職員と共に、話し合い、「町 民のためになるのか、ならないのか」を見極め、課題に 取り組む	0	Δ

#### 平沼昌平

68 歳 議員歴 19 年 14 項目

分 野	具体的な目標項目	評価	
		取組	鸆
行政	IT環境の整備促進と移住者を呼び込む定住 環境の整備促進	0	Δ
	第2青函トンネル構想実現に向けた町内外に対する活動	0	$\triangle$
	防災対策の対応と危機管理の熟成を提言 (避難路確保、避難備蓄庫等)	Δ	Δ
財政	人口減少に対する積極的な財政支援と効率 的な事業支援の提言	Δ	Δ
	子育て環境整備と出生率向上に向けた財政 支援策について提言	Δ	•
経済	農林水産業の担い手対策と地元企業の雇用環境の充実		
	移住促進に向けた対応と地元町民の理解に よる協力体制への提言	Δ	Δ
	高齢者再雇用に向けた対応と地元町民の理 解による協力体制への提言	Δ	Δ
福祉	ウィズコロナの対応に向けた生活環境の取組の提言	Δ	<b>A</b>
	高齢化人口に対する福祉環境の充実と施設 環境の整備に向けた提言	0	Δ
教	福島商業高校存続のための生徒確保に向けた取組と提言	0	Δ
育	小・中・高一貫校に向けた町独自の教育体系	<b>A</b>	<b>A</b>
そ の 他	議会議員の魅力化と議会活動の見える化に向けた取組 女性議員・若者議員のなり手確保のための議会改革	<b>A</b>	<b>A</b>

#### 熊 野 茂 夫

74歳 議員歴9年 4項目

分 野	具体的な目標項目	評価	
		取組	<b>成</b>
駿	健全で持続可能な財政運営への提言をいたします	0	0
教育	こども園、小・中学校の学習環境の改善と、基礎学力向上のための提言をいたします	0	0
	福島商業高校存続のために活動いたしま す	0	0
その他	地域の生活環境の改善・整備について行政へ 提言してまいります	0	0

#### 溝 部 幸 基

76歳 議員歴 43年 34項目

70	戒 磁臭症 43 牛 34 項目 評価				
分 野	具体的な目標項目	取組	·····································		
行政	「両基本条例」の目的達成に向けた活動推進(各種 計画に関する提言・検証)	Δ	<b>A</b>		
	自律、協働の「小規模多機能自治」を調査	lack			
	行政サービスの効率的な運営への提言 (外部委託・時間差出勤・研修等)	<b>A</b>	<b>A</b>		
	防災対策の提言(災害弱者・訓練・冬季対策等:危 機管理に関する研修)	<b>A</b>	<b>A</b>		
	過疎自治体における政策推進のあり方	Δ			
	浄化槽(下水道整備)の普及推進				
	第2青函トンネル構想実現活動の推進	0	Δ		
	ハラスメント条例の制定に向けた調査研究	Δ			
財	財政健全化への取組(予算・決算審査・行政評価 充実:基金の有効活用)	Δ	Δ		
政	退職手当制度の抜本的改善				
	各団体補助金、事業助成金等のあり方				
	起業に挑戦できる支援システムの創設				
経	異業種連携による「福島ブランド」の開発(ブラン ド化システムの再検討)	•	<b>A</b>		
経 済	地場産品の6次産業化に関する調査研修				
	産業団体と課題に取組む産業公社的仕組みづくりの調査研修				
	地産地消、食育、環境リサイクルで「自律循環型の町づくり」の研修				
	過疎自治体における超高齢化対策調査 全町的な「健康な町づくり」で医療費の節減	<b>A</b>	<b>A</b>		
福	公立診療所のあり方に関する調査研修				
祉	在宅介護支援体制の整備(社会福祉協議会の役割)	Δ			
	労働者協同組合に関する調査研究	Δ			
	家庭ごみ等減量対策、具現化の調査研修   小中学校一貫教育、コミュニティースクー	0			
	小甲子校一員教育、コミューティースクー   ルの調査研修				
	過疎自治体における高等教育推進に関する調査	Δ	$\triangle$		
教育	「子育て基本条例」制定に向けた取組み(情   報収集・研修)	Δ			
育	「自分(達)ですべき事は自分(達)でする」主   体性をもった自治活動の推進	Δ	<b>A</b>		
	食育・地産地消の推進(食育基本計画→情報周知・実践計画・研修)	Δ	Δ		
	│わかりやすく、町民が参画出来る議会の実 │現(議会基本条例の周知)	0	Δ		
_	活発な討議(討論)ができる議会の実現	0	Δ		
その他	政策的な提案のできる議会の実現	Δ	Δ		
	幅広い情報収集、積極的な研修参加	0	0		
	視察の積極的な受け入れ   ホームページの充実(提案・情報発信・参加型)	Ο	Ο		
	各種行事への積極的な参加	$\bigcirc$	$\bigcirc$		
	H   H   1   1   1   1   1   1   1   1				